

びと

風光明媚な住みよい街づくり

まさ ひろ

正弘が描く 沼津の未来図

①スポーツ振興（地域の活性化）

沼津をスポーツの聖地に
既存施設で大規模スポーツ大会を！！

スポーツを通じ、人間関係を学べる環境づくり（コミュニケーションの場づくり）
スポーツを通じ、健康な身体をつくる
スポーツで頑張っている子どもたちを町ぐるみで応援したい（育英資金等）
沼津の街をスポーツ先進地に（子どもから大人まで自慢できる町に！）

②水産・観光資源の活用

インパクトのあるご当地グルメの開発
（日本一の生産量を誇る沼津港の「ひもの」等）
風光明媚な地でのスポーツ合宿を推進します。

③福祉の充実

障がい者が将来も安心して働ける環境と
地域社会に溶け込む環境を整備します。（グループホーム等）

④地域間医療の平準化

義務教育中の医療費を近隣市町と同様に原則無料化に（窓口負担後、要申請）

⑤「ぬまづ」自慢を全国に発信

美しい景色、温暖な気候、美味しい魚、素晴らしい街を自慢していきましょう！

⑥行政改革

財政面と効率的な議会運営を考慮して議員数は28人が妥当

「びと正弘」を市政に！

決意表明

私、尾藤正弘は市民のために働く決意と
行政改革を実行する信念を持って
取組んでいきますことを市民の皆様
にお約束いたします。

沼津を変えたい！と彼の思いを聞いたのは昨年秋。
奥さんと三人の息子さんと暮らす沼津市民の一人として
「こどもから大人まで自慢できる町にしたい！」と
今後の活動と政治への思いを熱く私に語ってくれました。
これまでのさまざまな経験から、自らが感じとった
不満、不安の声を市民のためになんとかしたい！と
固い決意を持って、政治の道へ踏み出しはじめました。
私も“元気な町、沼津”と“幸せな暮らし”を願う
一市民として「びと正弘」の政治に対する信念と
実践力に期待をし応援をしています。
びと正弘を励まし、羽ばたくため、
支援の輪を広げたいと思っております。
みなさまご後援の程、よろしくお願いを申し上げます。

びと正弘後援会

後援会会長 石神大介

